

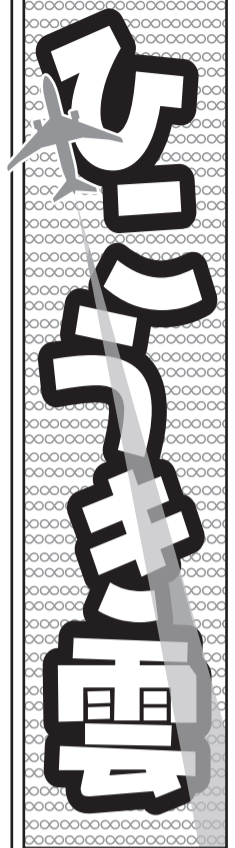
HOUSE OF THE YEAR IN ELECTRIC

HOUSE OF THE YEAR IN ELECTRIC 2010

国土交通省外郭団体(財)日本地域開発センター主催 ハウス・オブ・ザ・イヤーズ・イン・エレクトリック 2010



特別賞・地域賞 W受賞【鹿児島県初】



発行所 株式会社 松下孝建設
発行人 松下孝行
編集責任 齋藤恭誠
本社
〒891-0108
鹿児島市中山1丁目14-29
TEL 099-267-7594
0120-079-089

ハウス・オブ・ザ・イヤーズ・イン・エレクトリック2010

特別賞・地域賞 W受賞

大賞に次ぐ「特別賞」受賞(鹿児島県初)
二年連続W受賞の快挙を達成!

「ハウス・オブ・ザ・イヤーズ・イン・エレクトリック」特別賞。

「ハウス・オブ・ザ・イヤーズ・イン・エレクトリック」は(財)日本地域開発センターの提言で2007年に創設された年間の高性能・省エネ住宅システムを審査し優秀な住宅システムを表彰する制度です。地球環境を守らなければならないという世界的な合意から、我が国でも今まで野放し状態でも省エネルギー対応が遅れていた、住宅の省エネルギー化を促す仕組みとして、オール電化住宅を対象に、性能・先進的な工夫の観点から審査されています。具体的には、住宅本体の断熱性能と主要設備機器を一体として捉えて、定量的省エネルギー性能に加え、独自の工夫・先進性、快適性・安全性などとの融合、省エネルギー住宅の普及への貢献などの視点から学術的な評価が行われ、優秀と認められた住宅システムを表彰するものです。地域発の優秀な技術力を評価し、地域から住宅性能の底上げを図るために「躯体と設備をセットで考えた、トータルでスマ

1. 住宅トータルでのエネルギー効率値と冷暖房、給湯用エネルギーを対象とした省エネルギー性能値
2. トータル性能向上に向けての独自の工夫、先進性(数値で表現できない取組等)や設備・躯体設計等への工夫/空間設計の工夫/住まい方への提案(販売時、居住時)等
3. 他の住宅ニーズと省エネルギー性との相乗的な融合、連携への工夫や快適性、安全性、利便性、品質等とのバランス/相乗効果発揮への工夫 等
4. 省エネ住宅の普及への貢献やコストパフォーマンス/供給実績 等
以上のような観点から審査が行われ、松下孝建設は、大賞に次ぐ特別賞と地域賞のダブル受賞という、二年連続の栄誉に輝くことが出来ました。高性能住宅は省エネルギー対策ばかりでなく、家族の健康を守る大切な要素です。関連する記事として下記に、高性能住宅の効果を物語る近畿大学の岩前教授の調査結果を掲載しましたので、是非参考にして頂きたいと思えます。

高断熱住宅ほど喘息など改善。

近畿大学・岩前教授の健康調査で判明

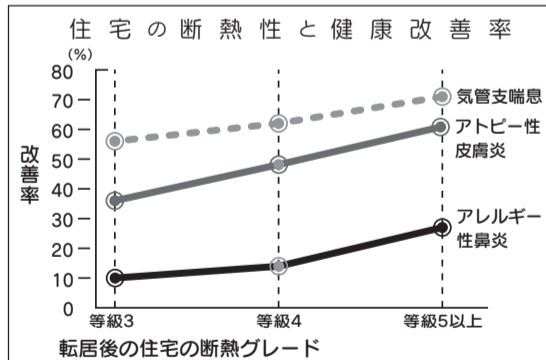
住宅の温熱環境は、確かに家庭病を改善する力がある。

我が国の住宅の温熱環境性能基準を決めている有力学者の一人である、近畿大学・建築熱環境学の岩前篤教授の興味深い調査結果が公表されています。岩前教授は、温熱環境を向上させる高断熱住宅の普及を推進している立場から、高断熱性能を持つ住宅の効果を、2009年11月～10年1月の間、インターネットでアンケート調査した過去約10年間に高断熱住宅に転居した男女、約1万9千人を対象に、調査を行った結果を公表しています。

調査内容の性能基準については、住宅で最も断熱性能が弱いと考えられる、転居後の住宅の窓性能によって「2」「6」までの5等級に分類、調査したもので、調査内容は転居前に咳やアトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎など9つの症状が有るか無いかを調べ、転居後の症状が改善した人の改善率も数値を5等級に当てはめたものです。転居前の住居も同じように戸建ての場合の約1万人についての調査では、「気管支喘息」の改善率は、等級3に転居した人では55%の改善率で、等級4の場合には61%、等級5以上の場合は70%にもなったことが報告されています。アトピー性皮膚炎の場合も等級3で36%・4で44%・5以上で58%だったという事です。

集合住宅から移った約9千人

についてもほぼ同様の結果で、断熱性能が高ければ高いほど改善率が高くなることを示していたという結果が報告されています。岩前教授は、今まで高断熱住宅に転居した人々が、経験として「風邪をひく回数が減った」とか「アトピーが出なくなった」という話を聞くことはあったが、実際に調査してみると、高断熱住宅が健康に与える影響が相当明確になった、と語っています。



松下孝建設の建て主の皆様も入居後、一様に風邪をひきにくくなったとか、アトピーが消えたとかの話を聞いていますが、温熱環境が改善され、結露などのアレルゲンを育てる原因が無くなるのですから、当然のことだろうとは思っていました。岩前教授の今回の調査によつて、松下孝建設の建て主の皆様が感じて来たことも実証されたのではないかと思います。

赤トンボ

新燃岳の噴火で宮崎県は大被害を受けていますが、長引いて風向きが変われば、鹿児島県に噴火被害が及ぶことが懸念されています。

南の地域の住宅は、開放型とまわっていました。桜島からの火山灰、大陸方の黄砂、そして新燃岳の火山灰と三重苦が懸念されています。

温暖化による夏の暑さは、窓を開けて風を入れている自然冷房効果を無効にしています。これからは、夏も冬も窓を開けられない日々が続くのではないのでしょうか。エアコンなどが多用される時代になりますから、断熱・気密性能の良い住環境が求められます。

▼上記、記事のように松下孝建設は、2年連続で「ハウス・オブ・ザ・イヤーズ・イン・エレクトリック2010」に選出されました。地域賞と共に特別賞の受賞は、鹿児島県初の快挙となりました。住宅性能に特化して開発して参りましたが、ようやくその成果が現れてきています。温暖化と共に、冬の寒さも厳しくなつて来ますが、地球温暖化は、様々なところで異常な気象状況を生み出しています。このような環境の中では、暑さにも寒さにも省エネルギーで対応できる住宅性能が求められています。

# 松下の性能と国の性能基準値

## なぜ、松下孝建設の「粹」がハウス・オブ・ザ・イヤーに選ばれたのか？



松下孝建設の「粹」は「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック」に、2年連続で選ばれました。国の「省エネルギー基準」の変遷を通じて選ばれた理由をご説明したいと思います。国の基準は、全国の施工店の技術水準を見極めて設定されています。同じ地域の施工業者でも住宅建築に対する考え方で、技術差が生じています。外観からは分かりませんが、国の建築基準法で建てている建築会社と松下孝建設の施工技術には、約20年の差があります。2010年の「国家総合プロジェクト」では、2020年までに「次世代省エネルギー基準」を目標に住宅性能の底上げが決定しました。松下孝建設では、約10年前に工法を確立し「次世代省エネルギー基準」の評定を取得することで、すでに10年後の国の性能要求をクリアしています。この確かな性能に、高効率設備が合理的に活用されているために、高い評価を得られているのです。外観は同じ様に見えても、性能という中身が全く異なるのです。

※地域区分では鹿児島は、V地域ですが、松下孝建設が取得している「次世代省エネ基準」は、V～III地域まで建設可能な評定を取得しています。図の数値は、鹿児島よりも厳しい条件のIV地域で紹介しています。(IV地域・東京(夏32.7℃・冬-1.2℃))

工法シリーズ

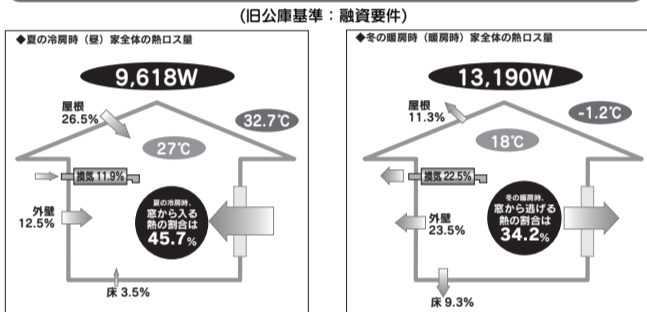
22

【松下孝建設】の住宅性能

本物とは、何か？  
**開口部だけの高性能住宅に騙されないでください！**

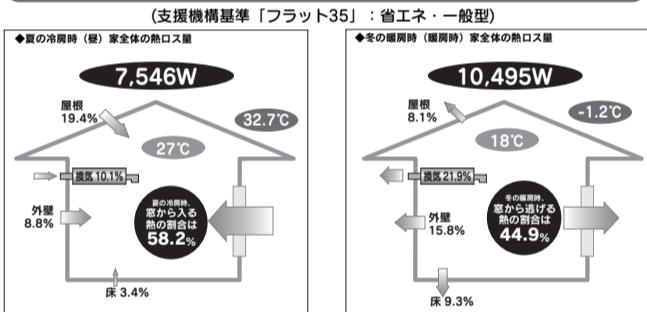
「松下孝建設の「ハイブリッド・エコ・ハートQ」は常に最高水準の高性能を目指しております。それと同時に大切なのは、高性能住宅環境を守っていく住宅設備との関係です。特に、住環境で最も重要な温熱環境を維持する開口部性能については、十分に認識しておく必要があります。開口部の性能が住宅性能を大きく左右してまいります。

### 旧省エネルギー基準 (1980年～) モデルは、東京 (IV地域)



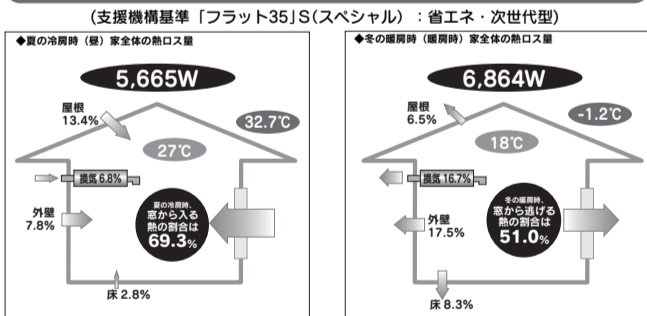
旧省エネルギー基準(1980年～)の住宅は、断熱・気密性能共に不十分で夏の冷房時では、住宅全体から9,618Wもの熱が逃げています。開口部からは、45.7%という大量の外気温が侵入し、冷房効果を失わせます。冬季には、開口部から34.2%もの暖房熱が逃げています。冬の暖房時は、13,190Wもの大量の熱が漏気しています。20年以上前に建てられた住宅の住宅水準で、現在は断熱改修の対象になっています。現在の建築基準法の断熱基準値です。

### 新省エネルギー基準 (1992年～) モデルは、東京 (IV地域)



新省エネルギー基準(1992年～)の住宅は、旧省エネルギー基準に比べて夏の熱ロスは、2,072Wも減っています。冬の熱ロスは、2,695Wも減っています。しかし開口部性能は、依然として改善されていないため、夏季で12.5%、冬季で9.2%も熱ロスが増加しています。住宅金融支援機構の「フラット35」は、このレベルの住宅です。多くのトップランナー基準は、この性能に高効率設備をセットした性能値で、純粋に住宅性能が向上しているわけでないことを認識すべきです。

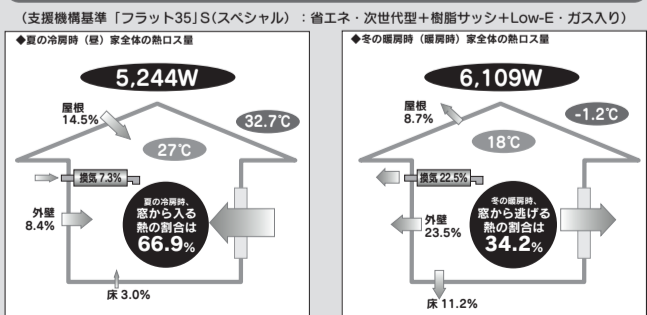
### 次世代省エネルギー基準 (1999年～) モデルは、東京 (IV地域)



次世代省エネルギー基準(1999年～)は、旧省エネルギー基準との比較で、夏のエネルギーロスを3,953Wも削減し、冬の熱ロスを6,326W削減し、トータルで10,279Wもエネルギーロスを削減します。この基準値は「フラット35」S(スペシャル)基準で、税金などの優遇措置が講じられています。約10年前に設定された基準ですが、2020年には、この基準が住宅性能基準になることが公表されています。松下孝建設の性能基準が平準化するには、後10年の歳月が必要なのです。

## ■松下孝建設仕様 (ハイブリッド・エコ・ハートQ)「次世代省エネルギー基準」評定取得工法。

### 次世代省エネルギー基準 (1999年～) モデルは、東京 (IV地域)



松下孝建設の住宅は、全棟「フラット35」Sに対応しています。更に、高性能樹脂サッシの標準採用で夏・冬共に省エネルギーで暮らせる環境を提供しています。いわば、10年後の住宅性能基準を上回る住宅性能です。「ハウス・オブ・ザ・イヤー・エレクトリック」の特別賞・地域賞の連続W受賞は、このような住宅性能が認められているからで、さらに快適な高性能を目指して、工法の開発が行われています。

お施主様へ訪問

「松下孝建設」のお施主様にお聞きしました。

# お元気ですか。

## お施主様 T 邸 (2人家族) 建設地 鹿児島県出水市

### T 邸は、鹿児島県出水市の盆地にある住宅でした。

T 邸は、2010年1月に出水市に新築された住宅で、お尋ねした時に丁度一年を経過した住宅でした。

T 邸は、出水市の武家屋敷に近い地域で、周囲には同じ頃に建てられた新築住宅が建ち並んでいました。奥様はお仕事で不在でしたが、ご多忙の中、ご主人に時間を割いて頂きました。T 邸は、奥様とご主人、それに猫が十四+αの大家族でした。

#### 以前の住宅と最も異なる点はどんな処ですか？

「捨ててある猫を見ると放っておけなくて、ついつい増えてしまいました。僕は愛猫家ですが、妻もまた私以上の愛猫家で、二人が飼っていた猫だけでも十四匹近くになっていました。他人は気にならないでしょうけど、私達にはこの猫との生活が日常なんです」とご主人。



キッチンとご主人

分になるのですが、この家に住んでからは、湿度が50%程度で安定しています。だから非常に快適なんです。

猫も徐々にこの家になれてきたのか、初めの頃のようなストレス行為も随分減ってきて、安定しています。快適感、猫も人間と同じ様ですね。猫の方が快適性を実感しているのかもしれないですね。」とご主人。

「この家に引っ越して感じたのは、臭いがこもらないということですね。猫もストレスがあると様々な行動を起こしますが、犬のマーキングと同じように環境になれるまではマーキングし

てしまいますから、環境に慣らすまで、初めのうちは大変なんです。その臭いがこもらないことが驚きでした。」お客さんにも「沢山猫がいるのに、あまり臭いが気にならないね」とよく言われます。普通だったら、犬や猫が一匹でもいたら、特有の臭いが気になります。それが無いのが不思議ですね。

#### オール電化住宅で経費は大丈夫ですか？

「二階と一階のリビングに、エアコンを設置していますが、暖房も冷房もこのエアコンで充分ですね。一月中旬には、思いがけない大雪が降りましたが、近所の住宅の屋根の雪はほぼ全て落ちてしまいましたが、この家の屋根の雪は最後まで残っていました。それだけ、住宅性能が良いことを確信できました。積雪が融けないことで、屋根が暖房熱が漏れにくいことが確認できたからです」とご主人。

夏の状況を聞き、夏も快適に過ごせました。エアコンは、夏も冬も上手



ビロードの毛を纏った美しい猫



T 邸外観

#### この住宅を建てられて良かったですか？

「使用すれば、一台で充分かもしれませぬ」とご主人。「寒いんじゃないかと思って、エアコンの温度を上げすぎて生活していましたから、先月の電気料金が二万円位になってしまいました。光熱費込みです。以前の住宅と比較すると、かなり安いんですが、この住宅に住んでしまうと二万円でも使わずに済むと感ずいてしまっています。中期は、一万円以下ですからね。吹き抜けが大きいので、冬の寒さを心配しましたが、本当に温度差もなく快適な住宅です。いま、暖房していませんけど寒くないでしよう？」とご主人。

「良かったと思っています。この住宅を建てるに当たって、色々な住宅の性能についても勉強しましたが、国の基準となる「次世代省エネルギー基準」評定を取得している工務店が、鹿児島県では松下孝建設だけでした。それで松下孝建設に興味を持ったのですが、性能的には、問題がありませんでした。後は、間取りとかをもう少し考えれば良かったかなと思っています。将来は、増築する予定もありませんから、その時に調整してみたいと思います。明日から庭師さんも入る予定ですから、また環境が変わると思います。太陽光発電なども設置すればもつ

と省エネルギーになることも認識できましたから、将来が楽しみです。妻もとても満足しているようです。妻の猫と私の猫を分けて飼っていたのですが、この住宅でようやく一緒にすることが出来ました。猫は、意外とデリケートな動物で、更におがままですから環境が気にくわれないと脱走を試みますし、マーキング行為を繰り返します。でもこの環境が気に入ったのか、この頃は、落ち着いて仲良くやっていけるようになりました。吹き抜けの梁に登る壁に階段を付けたら、梁に板を渡して、猫走りも造って頂きました。猫たちも、とても満足しています。窓から外を見ている姿で満足しているのが分かります」とご主人。ありがとうございます。



壁の猫階段



猫専用運動場



爪研ぎ柱



梁と猫走り

## 山田展示場

鹿児島県鹿児島市山田諏訪下 5867-2

**この家で暮らして頂く方を求めています。  
高性能展示場を特別価格で販売致します。**

**絶対にお買い得です!**

※太陽光発電の設置も可能です。



**この展示場をご覧になったら、是非、星ヶ峯展示場もご覧下さい。**

お車などの足がなく、見学に来られないお客様には、最寄り駅やご自宅までお迎えにあがります。ご遠慮なくお電話下さい。



- 簡単なパートナー契約で
- 本展示場を売却致します。
- 興味のある方は、
- 展示場にて
- お問い合わせ下さい。

## 星ヶ峯展示場

鹿児島県鹿児島市星ヶ峯6丁目 41-2

**本展示場は「ハウス・オブ・ザ・イヤー」構造体の性能実証プランとして建築されました。**

※太陽光発電の設置も可能です。



**土・日・祝日オープン!**

■平日はフリーダイヤルでお申し込み下さい。ご案内申し上げます。

お車などの足がなく、見学に来られないお客様には、最寄り駅やご自宅までお迎えにあがります。ご遠慮なくお電話下さい。

**いつでもご案内致します。**



■簡単なパートナー契約で本展示場を売却致します。興味のある方は、展示場にてお問い合わせ下さい。

□展示場見学ご希望の方は、お気軽に、右記フリーダイヤルにてご連絡下さい。また、住宅に関する資料等も是非、フリーダイヤルにてご請求下さい。資料等をお送り致します。

**0120-079-089**